



地域脱炭素と
国の支援施策

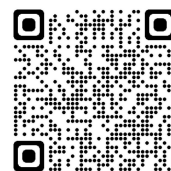
九州・沖縄脱炭素地域づくりサポートブック のご案内

「九州・沖縄脱炭素地域づくりサポートブック」は、各府省庁の脱炭素に関する支援施策等を横断的に検索でき、かつ、支援施策等を活用する方にとってわかりやすい構成とし、地域課題の解決方法の検討に用いていただくために作成したものです。

主に地方公共団体に向けた支援施策等を中心に紹介しておりますが、地方公共団体と連携して地域脱炭素に取り組む民間事業者の方にも参考になるものと思われるので、是非ともご活用ください。

地域の課題解決と脱炭素の両立に向けた取組を検討するための一助となれば幸いです。

九州・沖縄地域脱炭素推進会議のホームページからダウンロードいただけます。



https://kyushu.env.go.jp/earth/mat/post_49.html



なお、本書の掲載内容は作成時点のものです。各府省庁の支援施策の更新等に合わせて適宜、更新を予定しています。

サポートブックの使い方

本サポートブックは「1. 支援施策一覧」と「2. 支援施策の詳細」から構成されています。

1. 支援施策一覧

各府省庁の脱炭素に関する支援施策の名称とその概要を掲載しています。各支援施策は以下の観点で整理しています。

- ①支援を受けようとしている方がどのような支援を受けたいのか
- ②支援対象は地方公共団体かどうか

どのような支援を受けたいか（再エネ設備を導入したい、計画づくりをしたい等）、支援先は地方公共団体かどうかを考えながらご覧いただくと、求める支援を探しやすくなります。

2. 支援施策の詳細

各支援施策の詳細や、九州・沖縄地域で支援施策を活用した事例を掲載しています。

地域脱炭素移行・再エネ推進交付金

【令和4年度予算20,000百万円（新規）】

意欲的な脱炭素の取組を行う地方公共団体等に対して、「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金」により支援します。

1. 事業目的

2. 事業内容

4. 事業イメージ

参考事例 (1) 新規建築物のZEB化支援事業
地域防災とZEB化による環境配慮を両立したホームセンター（福岡県）

事業概要

実施主体 株式会社ビバホーム/芙蓉総合リース株式会社

参考URL <https://www.env.go.jp/earth/07kenrikubutu.pdf>

課題/工夫点等

導入設備	断熱材（屋根、壁）、高性能空調機（GHP）、換気制御システム（CO ₂ 濃度・室温制御付）、高効率トランス、BEMS、太陽光発電、蓄電池
事業によって実現できたこと等	【店舗のZEB化】株式会社ビバホームとして環境に配慮した店舗展開を推進しており、その一環として新オープンしたビバホーム東福岡店をZEB化を行った。高効率空調機と太陽光発電設備の導入によりZEB Ready化達成した。 【災害時対応強化と地域貢献の実現】防災資材を取り扱っている店舗等での災害時への備えの推進を行っている。地元の志免町と災害時協定を締結し、災害時に駐車場を一次避難所として提供すること/店舗等で保有する物資（食料品・飲料水・日用品等）を供給すること/店舗が管理するトイレや水道の一部を提供することとしている。蓄電池付きの太陽光発電と非常用電源を組み合わせることで3日間（72時間）の施設機能維持が可能としている。

地域脱炭素に関する 地方公共団体相談窓口について

地域脱炭素に関する取組等のご相談については、以下の総合窓口にてメールにてお問合せください。その際、必ず件名に「地域脱炭素に関する取組相談」とつけてください。必要に応じて、九州・沖縄地域脱炭素推進会議の構成機関に共有させていただきます。

環境省 九州地方環境事務所 地域脱炭素創生室

電話：096-322-2415

メール：CN-KYUSYU@env.go.jp